

# 大雪山国立公園 勇駒別駐車場

## 変更

区域面積：0.3ha→0.5ha

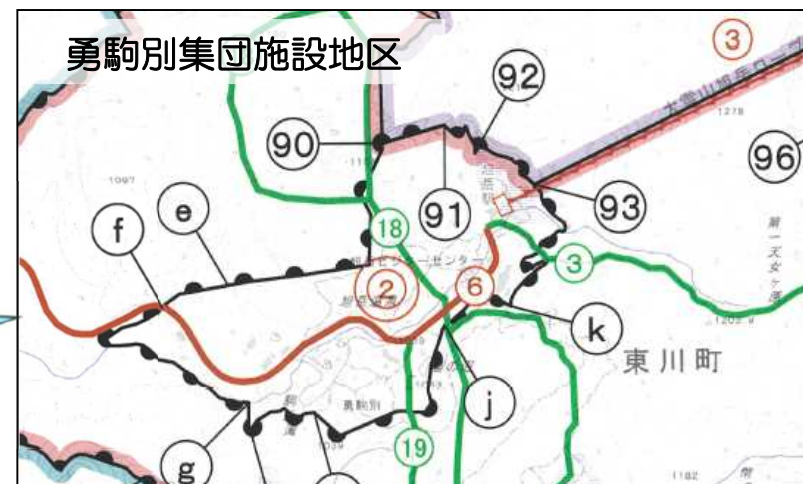
執行者：北海道

### 第2種特別地域（北海道有地）

#### ●位置図



#### ●計画図



#### 勇駒別駐車場



標高1,100mの針広混合林に囲まれ、低層湿原には、ミズバショウやエゾノリュウキンカ等の湿地性植物が見られる良好な自然環境に恵まれた温泉地である。旭岳登山や姿見の池、勇駒別集団施設地区の自然探勝の利用拠点としてビジターセンターが整備され、冬期はクロスカントリー等の利用が行われる。

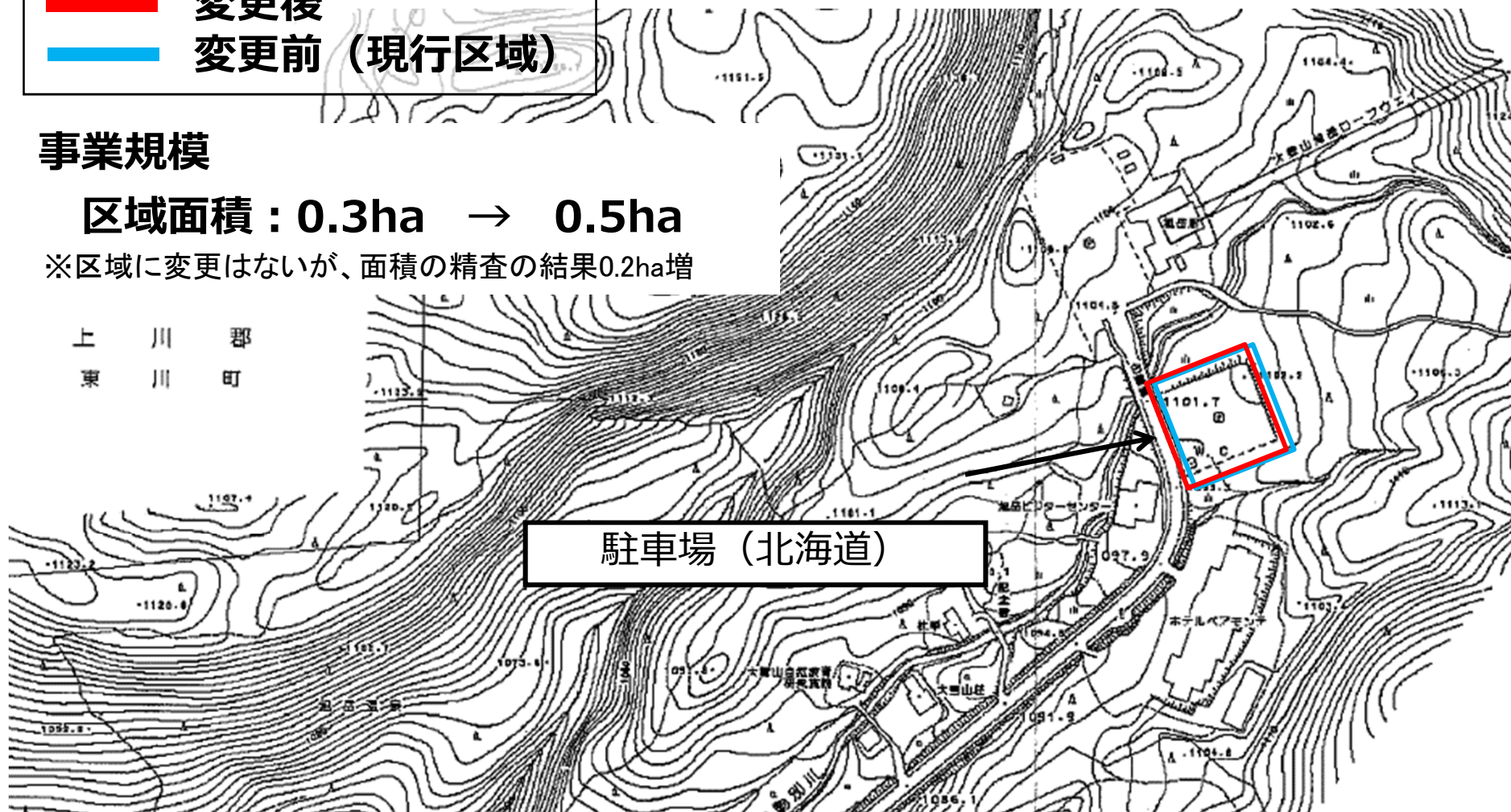
**変更後**  
**変更前 (現行区域)**

**事業規模**

**区域面積 : 0.3ha → 0.5ha**

※区域に変更はないが、面積の精査の結果0.2ha増

上川郡  
東川町



既に北海道によって整備されている駐車場の事業執行面積に合わせるために、事業規模の変更を行うものである。

# 磐梯朝日国立公園 岳スキー場線道路（車道）

# 変更

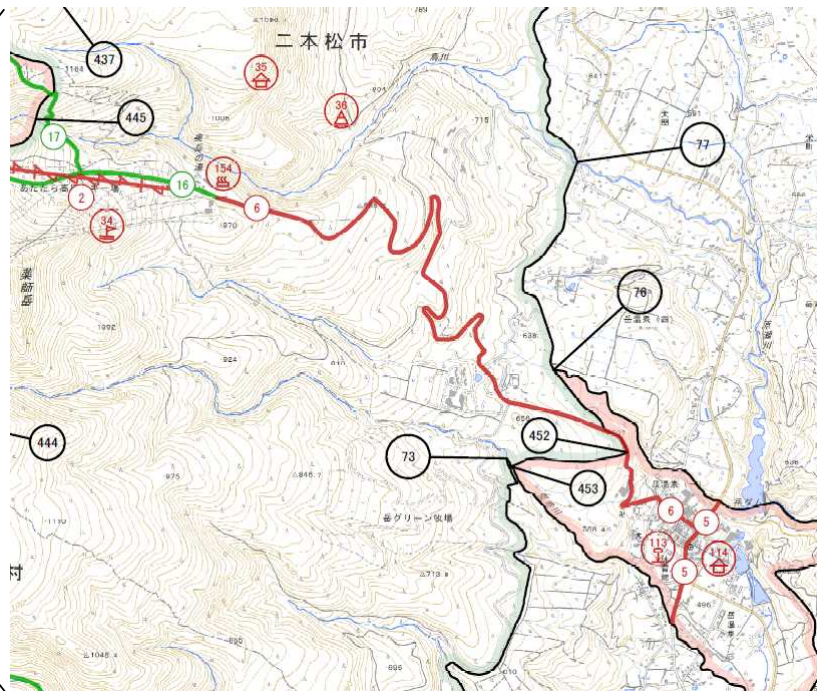
路線距離：6.0km→6.3km  
執行者（予定者）：福島県

第2種特別地域、第3種特別地域（福島県有地）

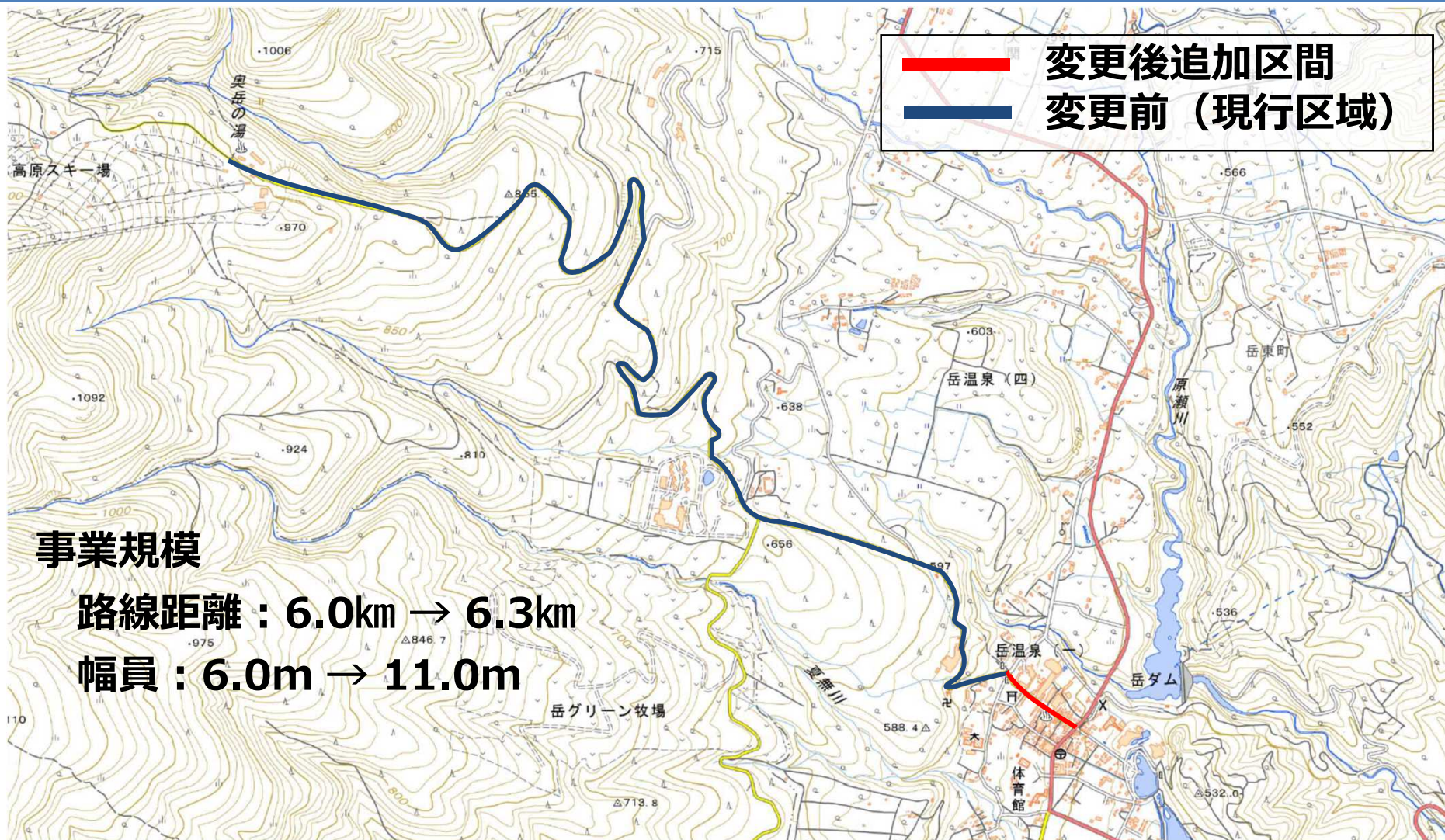
### ●位置図



### ●公園計画図



岳スキー場線道路（車道）は、安達太良山の山麓南東部を通過する車道である。岳温泉から奥岳スキー場へのアクセス道となっており、周辺では安達太良山登山、自然探勝、温泉街散策、温泉入浴及びスノースポーツ等の多様な利用がなされている。



**事業規模**

**路線距離：6.0km → 6.3km**

**幅員：6.0m → 11.0m**

平成31年の公園計画変更に伴って、整理を行うもの。これまで岳土湯線道路（車道）として執行されていた区間を、利用実態にあわせて岳スキー場線道路（車道）に振り替える。

## 既存施設の把握（道路（車道））

執行者：福島県

- 岳土湯線道路（車道）事業として、公園を安全かつ快適に利用するために必要な野営場等が整備されている。（福島県）



追加区間車道



追加区間車道

# 磐梯朝日国立公園 岳土湯線道路（車道）

**変更**

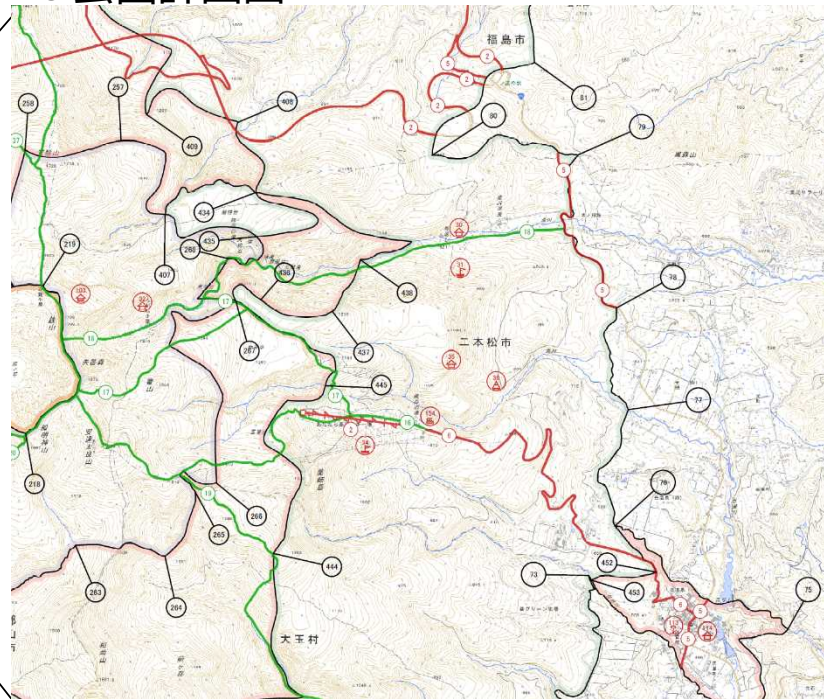
路線距離：5.0km→4.1km  
執行者（予定者）：福島県

第2種特別地域、第3種特別地域（福島県有地）

●位置図



●公園計画図



岳温泉



安達太良山

岳土湯線道路（車道）は、安達太良山の山麓東部を南北に通過する車道である。福島市と会津若松市を結ぶ国道115号から安達太良山及び岳温泉方面へのアクセス道となっており、周辺は安達太良山登山、自然探勝、温泉街散策、温泉入浴及びスノースポーツ等の利用がなされている。



**事業規模**

**路線距離：5.0km → 4.1km**

**幅員：6.0m → 変更なし**

平成31年の公園計画変更に伴って、整理を行うもの。現況にあわせて、岳土湯線道路（車道）に振り替え、新規区間の追加、利用形態が異なる区間及び通行止め区間の削除を行う。

## 既存施設の把握（道路（車道））

執行者：福島県

- 岳土湯線道路（車道）事業として、公園を安全かつ快適に利用するために必要な野営場等が整備されている。（福島県）



追加区間車道



削除区間車道



# 磐梯朝日国立公園 小野川湖西岸野営場

**決定**

区域面積：5.0ha

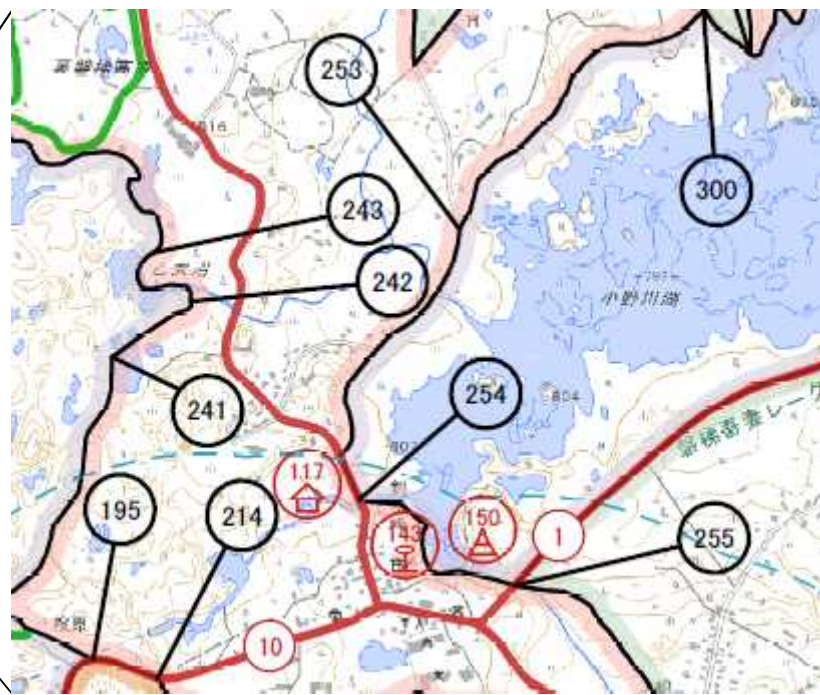
執行者(予定者)：民間

第1種特別地域、第2種特別地域（民有地）

●位置図



●公園計画図



冬の小野川湖



小野川湖西岸野営場

小野川湖西岸野営場は、磐梯朝日国立公園（磐梯吾妻・猪苗代地域）を特徴づける景観のひとつである小野川湖の西岸に位置する。当該地を拠点に、キャンプ、磐梯山又は吾妻山登山、周囲に点在する探勝路での自然散策、桧原湖、小野川湖及び秋元湖での釣り等の湖上アクティビティ等の多様な利用がなされている。

### 小野川湖西岸野営場決定区域図



### 事業規模

区域面積：5.0ha

最大宿泊者数:600人/日



平成17年の公園計画変更の際に追加された利用計画に対し、既存施設を位置付けるもの。当該施設は、裏磐梯地域における多様な公園利用の拠点として利用されており、これを適切に把握することは、公園利用者の安全かつ快適な利用に資するものである。よって、民間が整備した既設野営場2件の使用面積合計である5.0haを事業規模としている。